

2008年11月14日
郵便事業株式会社

「第6回全日本年賀状大賞コンクール」の実施

郵便事業株式会社（東京都千代田区、代表取締役会長 CEO 北村憲雄）は、すべての世代の方々に、年賀状作成を通じて「手紙の良さ」に気づいていただくことを目的として、楽しく個性豊かな年賀状づくりを勧奨するため「第6回全日本年賀状大賞コンクール」を開催します。

今回は、フェンシング選手の太田雄貴さん（北京オリンピック フェンシング男子フルーレ個人 銀メダリスト）を『2008年度手紙大使※』に初めて任命し、審査にも参加していただきます。

詳細は別紙の[応募要綱](#)のとおりです。たくさんのご応募をお待ちしております。

※『2008年度手紙大使』とは、「手紙作文コンクール」「年賀状大賞コンクール」を中心に、手紙のイメージアップ・PRのための活動をしていただく方です。「手紙大使」を任命したのは、郵政省時代を含め、郵便事業において初めての試みです。

1 実施機関

(1) 主催

郵便事業株式会社

(2) 後援（予定）

文部科学省、社団法人日本版画協会、学校法人日本放送協会学園、
全国市町村教育委員会連合会、全国連合小学校長会、全日本中学校長会、全国高等学校長協会、
日本私立小学校連合会、日本私立中学高等学校連合会

2 応募期間

平成20年11月25日（火）から同年12月12日（金）まで（当日消印有効）

3 応募方法

別紙「[第6回全日本年賀状大賞コンクール 応募要綱](#)」のとおりです。

4 募集部門

- (1) 版画部門
- (2) 絵手紙部門
- (3) ことば部門【新設】
- (4) 写真部門【新設】

5 賞

年賀状大賞、文部科学大臣奨励賞、NHK学園賞及び奨励賞を予定しています。
また、応募された方全員に、手紙大使からのメッセージを添えた参加賞をプレゼントします。

6 審査・結果発表

平成21年2月（予定）に厳正なる審査を行ない、審査後速やかに報道発表とゆうびんホームページでの公表を行います。

7 早期応募特典

先着2,000名様に、ご自身がお応募された作品を、平成21年用年賀はがきに印刷して贈呈します。

以上